

## 平成29年度事業報告

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

### 1. 振興事業（公益目的事業）

#### ◎ 文化及び芸術の振興、又は地域社会の健全な発展に対する助成事業〔継続事業1〕

- (1) 『フードピア金沢2018』に対する助成 3,000千円

「食と風土」をキーワードに、地域を代表するイベントとして定着している。今回で33回目の開催となり、2月1日～2月28日に金沢市内で食談や地域色豊かなイベントを展開した同事業に対し助成金を交付した。

- (2) 『金沢国際ガラス展』に対する助成 3,300千円

世界唯一のガラス国際公募展であり、1984年より開催され、13回の開催を数える。3年に1度のトリエンナーレ形式で開催されている同事業に対し、単年度ごとの助成として助成金を交付した。

- (3) 『公益財団法人 金沢子ども科学財団』に対する助成 250千円

地域の発展には、次世代を担う人材育成も恒常的で重要なテーマであり、科学に対する知的好奇心や独創的で柔軟な発想を育むための環境整備などを目指す同財団に対し助成金を交付した。

小計：3件 6,550千円

#### ◎ 伝統文化・産業の保存継承に対する助成事業〔継続事業2〕

- (4) 『金沢伝統芸能振興協同組合』に対する助成 3,000千円

郷土の貴重な伝統芸能を守り、育成するため、後継者の育成や技能の向上の奨励など各種の振興事業を実施している同組合に対し助成金を交付した。

- (5) 『第66回金沢百万石まつり』に対する助成 22,000千円

1952年より開催され、近年は、見どころの百万石行列のルートや時間帯等に修正を入れながら、更なる魅力向上を図っている。また、一連の催事の中で、加賀鳶や獅子舞、能、狂言などの披露や、茶会、友禅灯ろう流しなど、伝統芸能・文化の継承・発展にも努めていることから、同事業に対し助成金を交付した。

小計：2件 25,000千円

◎ 豊かなまちづくりのための生活文化及び産業の振興に対する助成事業[継続事業3]

(6) 『大連日本商品展覧会等（国外販路拡大支援事業）』に対する助成

2,400千円

中国企業との交流促進による新たなビジネスチャンス創出に繋げることで地域の振興・発展を目指す標記商品展覧会をはじめ、国外販路の拡大支援にかかる事業等に対し助成金を交付した。

(7) 『公益財団法人 金沢コンベンションビューロー』に対する助成

7,000千円

(内訳)	{	コンベンション推進事業	3,700千円
		戦略的コンベンション誘致推進事業	2,530千円
		金沢フィルムコミッション運営事業	770千円

1985年に設立された財団で、コンベンションによる地域振興を目的に、国内外の学会・大会等の誘致・支援活動を展開する。加えて、関連事業であるフィルムコミッション事業では、映像作品の撮影誘致による地域のPRや関連産業の育成を図っている。いずれも、当地の対外的発信による効果や、交流人口の拡大が期待されることから、同財団の各事業に対し助成金を交付した。

(8) 『一般社団法人 金沢港振興協会』に対する助成 3,000千円

当地の海の玄関口である金沢港は、北陸の物流拠点であるとともに、中心市街地へのアクセスにも恵まれており、今後は人の流れも備えた賑わい拠点としても期待されていることから、金沢港による地域の振興・発展を目指す同法人に対し助成金を交付した。

(9) 『ようこそ金沢推進協議会』に対する助成 250千円

北陸新幹線金沢開業効果の持続・拡大に向けて、地域のホスピタリティの啓発・向上による持続的な交流人口の拡大と、それに伴う地域の振興・発展を目指す同団体に対し助成金を交付した。

小計：4件 12,650千円
----------------

◎ 助成件数 [総数]

9件 総額44,200千円 (前年度：9件 総額44,300千円)